

令和元年度

第1回大垣市社会教育委員の会・大垣市教育振興基本計画（青少年分野）策定委員会 議事録

- 日時** 令和元年5月28日（火） 10:00～11:30
- 場所** 大垣市情報工房 2階 会議室3
- 次第**
- 1 開会のことば
  - 2 「大垣市民の誓い」朗読
  - 3 教育長あいさつ
  - 4 自己紹介
  - 5 議長の選出
  - 6 議事
    - (1) 令和元年度年間計画（案）について
    - (2) 大垣市第2次教育振興基本計画（社会教育分野）の策定について
  - 7 交流
    - ・委員の皆様による交流
  - 8 諸連絡
  - 9 閉会のことば

**出席者【大垣市社会教育委員 9名、大垣市教育振興基本計画（青少年分野）策定委員 4名、事務局 13名、計 26名】**

・大垣市社会教育委員

三宅 治、竹中 昌子、稲川 明子、平野 宏司、安田 義明、松山 昌代、  
小藪 卓郎、岩下 里美、神谷 利行

・大垣市教育振興基本計画（青少年分野）策定委員

横田 洸志、三代 広子、水野 幸治、濱田 早苗

・事務局

山本 譲（教育長）、守屋 明彦（事務局長）、三輪 健治（まちづくり推進課長）、  
杉田 昭子（市民活動推進課長）、吉田 英正（キッズピアおおがき子育て総合支援  
センター所長 兼 南部子育て支援センター所長）、山下 直人（教育庶務課長）、  
渡邊 勝敏（学校教育課長）、堀 恭寿（社会教育スポーツ課長）、由井 健一郎（社  
会教育スポーツ課参事）、窪田 美保（社会教育スポーツ課主幹）、名和 希子（社会  
教育スポーツ課主幹）、山田 嘉隆（社会教育スポーツ課主査）、小原 良次（社会教  
育指導員）

**欠席者【大垣市社会教育委員 1名、事務局 1名】**

益川 浩一（岐阜大学教授）、浅井 靖弘（子育て支援課長）

傍聴者【1名】	
事務局	<b>開会のことば</b>
全員	「大垣市民の誓い」朗読
教育長	<b>教育長あいさつ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年、元号が平成から令和に変わり、学校教育でも小学校の学習指導要領が来年度から全面実施になるなど、新しい教育が始まろうとしている。教育委員会では、教育振興基本計画を5年ごとに立て、その計画に基づいて取組を進めている。今年、来年度から始まる新たな5年計画を策定する年になっている。新しい令和の時代にふさわしい計画を作っていきたい。来年度からの新しい計画について、市長と協議をしてつくった教育大綱に基づき計画をつくっていく。これまでは社会教育と青少年分野がそれぞれ別の計画になっていたが、今回は一つの計画として策定していく。本年度は、こうした形で合同に話し合いを進めていくので、ご理解をいただきたい。委員の皆様には、これまでの教育委員会の取組をもとにしながら、新しい時代にふさわしい計画ということで、様々な観点からご意見をいただきたい。</li> </ul>
全員	<b>自己紹介</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名簿順に自己紹介</li> </ul>
事務局	<b>議長を選出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回の策定委員会となるので、議長を選出したいが、どのようにするか。</li> <li>・これまでも社会教育委員の会で議長を務めてこられた三宅先生は、議事運営をスムーズに行われることや、皆様方から上手に発言を引き出される力量からふさわしいと思うがどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ今、三宅委員へ推薦があったがどうか。(拍手)</li> <li>・それでは、三宅委員に議長をお願いする。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・続いて副議長を、三宅議長からご推薦いただけるか。</li> <li>・青少年分野の横田委員にお願いしてはどうか。(拍手)</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは、横田委員に副議長をお願いする。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承認されたことへのあいさつ</li> </ul>

副議長 事務局 議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承認されたことへのあいさつ</li> </ul> <p>以下の議事については、三宅議長様に進行をお願いする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 審議会公開の報告</li> <li>※ 傍聴人の許可</li> </ul>
議長 事務局	<p><b>議事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議事(1)「令和元年度年間計画（案）について」事務局よりお願いする。</li> <li>・本日 5 月 28 日、7 月 16 日、9 月 24 日の 3 回を大垣市教育振興基本計画の合同会議として位置付けた。10 月 3 日に第 4 回社会教育委員の会、12 月中旬に第 5 回社会教育委員の会（社会教育推進員の会との合同開催）を予定している。2 月 4 日に第 6 回社会教育委員の会を予定している。以上のように年間計画を立案した。</li> </ul>
議長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 3 回までを策定委員会として進めていくということである。10 月 3 日は、県大会への参加をもって第 4 回社会教育委員の会に充てていくということである。12 月と 2 月については、単独の社会教育委員の会として進めていくという提案があった。何か質問等はあるか。それでは、このように決定する。</li> </ul>
議長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・続いて、(2)「大垣市第 2 次教育振興基本計画（社会教育分野）の策定について」事務局より提案をお願いする。</li> <li>・資料 3 ページには、教育振興基本計画の大元になる大垣市教育大綱を掲載している。資料 4 ページには、大垣市教育大綱との関連ということで、大垣市教育大綱、教育大綱のキーワード、教育振興基本計画の基本目標、基本施策、主要事業を載せてある。本日は、特に基本目標（4 つ）と、それに関わる基本施策を提案する。また、それぞれの基本施策に対する主要事業も参考に掲載した。主要事業については、現在、社会教育スポーツ課で検討しているが、基本目標及び基本施策を説明する上で参考にさせていただきたい。</li> <li>・現在の教育振興基本計画は、社会教育分野と青少年分野が個別の計画になっているが、今回は社会教育と青少年が一緒になる形で計画の策定を進めていく。</li> <li>・基本目標 1「地域づくりを推進し、学び挑戦できる人づくりをめざします」これに対応する基本施策は、(1)「社会教育を推進する人材の養成」、(2)「地域づくりにむけた社会教育の推進」である。これは、主に地域づくり、社会教育を推進していただく方（社会教育委員、社会教育推進員、青少年育成関</li> </ul>

係団体)が、今後、研修をされたり、本日のような会をとおして検討を重ねたりされる中で、よりよい地域づくりに努めていただきたいという願いが込められている。このような意味から、基本目標にある「学び挑戦できる人づくり」に向けた機会の充実や環境整備に取り組んでいく。

- 基本目標2「よさを認め尊重し合い、思いやりのある心豊かな人づくりをめざします」これに対応する基本施策は、(1)「自己肯定感を高める家庭教育の推進」、(2)「多様性を尊重した学習機会の充実」、(3)「青少年の主体的な活動の推進」である。家庭教育の充実を図る中で、自分のよさを自覚し、自己肯定感を高めながら、子どもたちが思いやりのある心豊かな人に育ってほしいという願いが込められている。子どもだけではなく親子で成長していけるような取組をしていきたいという思いである。また、多様性を尊重した学習機会の充実ということで、人権同和に関わるような内容を主要事業に掲げている。多様性は、とても定義の広い言葉になるが、特に人権教育やグローバル教育なども含めた多様な学習機会の充実を図りながら、思いやりのある心豊かな人づくりをめざしていきたいという願いが込められている。青少年の分野についても、青少年地域活動の推進や子ども会育成事業の推進を図っていきながら、青少年の主体的な活動を推進していきたいという願いが込められている。
- 基本目標3「地域とのかかわりを大切にし、郷土に誇りをもって生きる人づくりをめざします」これに対応する基本施策は、(1)「歴史・文化に触れる社会教育の推進」、(2)「地域と学校の協働活動の推進」、(3)「地域における青少年健全育成の推進」である。主要事業については、学習連携講座の充実や地域社会教育の推進、そして学校支援コーディネーターを中心とした学校支援ボランティアの方の活動によって、地域と学校がよりよい関係の中で協働活動を推進していけるという願いが込められている。また、青少年育成については、青少年都市市民会議事業の推進等を掲げている、子どもたちが地域との様々な関わりの中で、自分の住んでいる地域が好きになり、今後も地域や郷土に誇りをもって生きていってほしいという願いが込められている。
- 基本目標4「興味・関心に応じて学び合える環境を整備し、いきいきと活動できる人づくりをめざします」これに対応する基本施策は、(1)「生涯学習機会の充実」、(2)「かがやきライフ推進部との連携」である。生涯学習がキーワードになっており、施設等における学習講座の充実や青少年や小中学生

	<p>を対象にしたリーダースクールや生涯学習機会の充実を図ることにより、人々が自分の興味・関心に応じて共に学び合える環境を整備し、生涯をとおしていきいきと学習活動に取り組める人づくりをめざしていきたいという願いが込められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に「基本目標」及び「基本施策」について、主要事業を参考にしながら、ご意見、ご指導をいただきたい。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大垣市教育大綱の基本理念である4つの柱を踏まえながら、社会教育計画における基本目標、基本施策について説明をいただいた。気付いたことなど、様々な角度から意見をいただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの計画から随分変わってきたという印象を受ける。一番左の教育大綱の4つは、誰が見ても分かりやすい。学び挑戦できる人、心豊かな人、郷土愛のある人、健康な人というように、子どもたちに向けてのメッセージが大きく出ているところが、今までの振興計画とは違った方向に向かっていくと感じた。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい大垣の時代にふさわしい教育大綱から、この計画の立案が進められていると感じた。大垣市の中には幼稚園から大学、そして公立と私立もたくさんできてきている。学校教育とは違った分野だと思うが、今後も全市をあげての取組を示してほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から、地元で青少年に関わることに携わっている。大勢の人から支援をいただきながら、明るい未来に活躍できる子どもたちになるために活動をしているが、全員参加は難しいのが現状である。今後も地道に邁進していきたい。主要事業についても、今後突き詰めていく必要があると感じている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一番右の主要事業を見てみると、事細かく様々な分野がある。自分は、特に3番目の学校支援ボランティアの活動の推進等に携わっている。去年1年間活動をして、自分たちの活動自体を学校や地域の方、子どもたちが理解されていないと感じた。新しく赴任した先生の中には、学校支援コーディネーターを認識していない方もいる。今朝、神奈川の方で16人の子どもが刺されるという事件が今ニュースで流れていた。我々も日々、こういった活動の中で、地域と学校がより一体となって子どもたちを守っていけるように強化していかなければならない時代がきた。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援ボランティアでは、ここ数年、急激に学校が支援していただくという体制が整ってきて、感謝している。校長会で、それぞれの学校がどのよう</li> </ul>

<p>議長 委員</p>	<p>に支援を受けているかを交流し、各学校が、地域から色々な支援を受けていることが分かった。今後も、学校が助けてほしいことがある。例えば、子どもたちが校外学習をするときの引率や、新入生への給食補助等である。学校評議員会等の場で、学校支援ボランティアの活動計画等を交流し、周知していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性について、最近では、LGBTへの配慮や発達障がいの子どもの児童生徒への配慮が大切になってきている。学校現場では、インクルーシブ教育を実践している、社会でも支えていける体制が構築されるといい。</li> <li>・地域の立場からはどうだろうか。</li> <li>・社会教育委員、社会教育推進員、青少年育成推進員、学校支援コーディネーター等が話し合ったことを、年1回でもいいので発表する場があるとよい。こういった会で話し合ったことを、委員の理解だけにとどまらず、地域で活動している方に提言していくことが必要である。社会教育推進員は各地区にいるが、社会教育委員はこれだけのメンバーしかいないため、地域と連携を図りながら、意見をまとめていくことが必要である。</li> </ul>
<p>議長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センター運営の中に社会教育推進員の方が入っているが、運営委員会の中で話せる機会は少ないのか。</li> <li>・社会教育推進員は、地域の中でも上位にいるが、発表する場がない。各地区には自治会長がいるので、社会教育推進員が発言する機会が少なくなっている。今後は、社会教育推進員が発言していける機会をつくっていくことが大切である。</li> </ul>
<p>議長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は、自治会長等の配慮により、社会教育推進員を生かしていくことが必要である。</li> <li>・教育大綱の方針を受けて、計画が作成されている。自分にも何かできることはないかと考えている。地域では、古くから住んでいる方と新しくこられた方がいるが、発言し合う機会は少ない。今後も、将来を担う子どもたちのために、地域全体で取り組んでいきたい。</li> </ul>
<p>議長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会育成連絡協議会はどうだろうか。</li> <li>・策定案は分かりやすい内容になっている。子ども会育成連絡協議会に入って以来、縦のラインは太いが、横のラインは細いと感じている。縦も横も太くしていかなければ、今後少子化が予想される中、子どもたちの成長が心配である。自分の知らない団体の活動等が策定案からよく分かる。知らないことを知ろうとする大人が少なくなっているように感じている。食欲に知る</li> </ul>

委員	<p>うとするところを、子どもたちにも見せていかなければならない。子どもが生まれてから社会に出ていくまでは大人が見ていかなければならない。今後も、学校や地域とつながりを持ちながら、子どもたちの力になっていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ P T Aとして学校や地域とつながりをもっている。多様性に関わり、自分も今、小学校で特別支援学級の介助員を務めているが、親も子も孤立感を感じていることがある。教員はもちろん、地域の方にも声をかけていただくと子どもはすごく喜び、挑戦しようとする行動が見られる。地域で支え合っていくことが大切である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これから、 A I が進歩してくるが、子どもたちが生き抜いていくためには、コミュニケーション能力が大切になってくる。知識を活用して応用していく力も大切になってくる。今後も人とのつながりが希薄になっていくことも予想される。スマホ等、顔を見合わせずに画面でやりとりする、操作するといったことに懸念している。子どもたちの自由は大切だが、大人としてのルールを敷いていかなければならない。褒めて育てることは大切だが、叱る大切さも感じている。今後もコミュニケーション能力、人とのつながりは大切にしていけるとよい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4つの基本方針を見て、素晴らしい人物に育て上げられるという気がしている。昨日、歩いていたときに小学生が自転車に乗っていて、「こんにちは」という気持ちのいい挨拶をしてくれて、とても感動した。その子に「今、何年生？」と尋ねたら「6年生です。」と答えてくれた。身近なところで声を掛け合っていくことが大切である。川崎の事件では、犯人がどんな気持ちで事件を起こしたのか分からないが、安心して安全なまちづくりに努めていなければならぬ。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日は、様々な分野の方にご参加いただいているが、共通の目的は、教育大綱のとおりである。幅広い世界に子どもが関わっていくことが健全な成長につながる。日本はボランティア精神が薄い。これからは、自分たちも地域に働きかけていきながら、すばらしい子どもを育てていきたい。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員から、お話を伺ったが、提案された基本目標、基本施策に異議があるという意見はなかった。基本目標、基本施策について、提案された方向でいってはどうかという意見になったと捉える。</li> <li>・ 主要事業については、事務局でも検討している。主要事業について意見をうかがいたい。</li> <li>・ 基本施策「地域における青少年健全育成の推進」にある主要事業の「明るい</li> </ul>

<p>事務局 議長</p>	<p>青少年都市市民会議事業の推進」があるが、「明るい青少年都市市民会議事業の推進」で行っている事業が全てその中に入っている。この事業の内容が他のところに分けて出ているところもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本施策「地域と学校の協働活動の推進」とあるが、その中にある「学校支援コーディネーターの中学校への設置状況」について、現状はどうか。</li> <li>・現在は、興文小中、北小中、東中、星和中にコーディネーターが入っている。</li> <li>・今後は、全ての中学校にコーディネーターを設置していくという方向で進めていくということである。</li> </ul>
<p>議長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、西美濃生涯学習連携講座は、どのように進められているのか。</li> <li>・今は、西濃県事務所の方で取りまとめている、各市町の史跡や産業等の講座について、各市町が企画をしている。現在、西濃全体で120名ほどが講座を通して学習に取り組んでいる。</li> </ul>
<p>議長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・27年前、県内6事務所が推進していたが、現在は西濃だけが残っている。大垣市の取組として取り上げるのはどうかという思いがある。</li> </ul>
<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西濃でこの連携講座が残っているというのは、西濃地域の特性である。伝統を大切にしながら、発展させていこうという願いで残ってきている。事業そのものも自主企画をしている講座もある。毎年、受講生が集まり、工夫した事業になってきている。その中核になっているのが大垣市であるため取り上げている。今、これを動かしているのは西濃教育長会である。大垣市で支えながらやっていきたいという願いでここに掲載している。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今現在の計画には、教育委員会がやっていない事業も入っているが、これからの計画については、教育委員会として行っている事業のみを掲載した形の計画にしていこうと考えている。</li> </ul>
<p><b>交流</b></p>	
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の小学校にボランティアに行った時、1年生を受け持つ教師は苦勞していた。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不破郡PTA連合会事務局担当者に日新小校区ブロック研修会の講師を務めていただくことになった。参加をお願いしたい。</li> </ul>
<p>議長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日、基本目標、基本施策については、了承をいただいた。主要事業については、次回までに事務局が再検討していただく。</li> </ul>
<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育は、大変幅が広いので、網羅的に全部を計画に載せることは難しい。焦点化しながら、重点化を図った計画にしていきたい。</li> </ul>



事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回からは、委員が前もって検討できるよう、資料を事前に送付する。</li> </ul> <p><b>諸連絡・閉会のことば</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回は7月16日の10:00より、大垣市役所北庁舎北館2階の会議室で行う。</li> <li>・以上をもって、第1回大垣市社会教育委員の会・大垣市教育振興基本計画（青少年分野）策定委員会を閉会する。</li> </ul>
-----	--

上記のとおり、会議の次第を記載し、その相違のないことを証するため、ここに署名する。

議事録署名者 \_\_\_\_\_